

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	いまきいれ子ども発達支援センターまある 【保育所等訪問支援】		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 14日		R8年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	R8年 1月 20日		R8年2月4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	R8年 2月 17日		R8年2月20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っていること。	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先施設担当者と密に意見交換を行いながら、連携を図っている。 ・児童発達支援と訪問支援との支援内容を共有し、より適切な支援ができるよう職員間で情報共有や連携を図っている。 ・保護者の意向を適宜確認しながら支援内容を決定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問支援の研修機会を確保し、より適切な専門的助言が行えるように努めていく。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援が今年から開始し今年度1人のため、訪問支援経験が少ないこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問支援ができる人材の不足、体制が不十分であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもや保護者への状況を適切に判断し、必要に応じて訪問支援の提供を行っていく。 ・訪問支援カンファレンス(報告や記録の確認などを含)の機会を増やし、研修機会も設け、訪問支援ができる人材の育成に努める。
2			
3			